

《夏休み特別企画》ヨックモックミュージアムワークショップ
「ガウディからの伝言 ミュージアムをつくろう！」を8月22日に開催
～サグラダ・ファミリア完成の節目に学ぶ創造の力～

ヨックモックミュージアム（東京都港区、館長：藤縄洋子）では、「感じる力」と「つくる力」を育むオリジナルワークショップ「ピカソ de アート」を開催しています。今回は、開催中の企画展「ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック ― カタルーニャへの愛 ―」にあわせ、2026年にサグラダ・ファミリアの「イエスの塔」が完成したことを記念し、カタルーニャ出身の建築家アントニ・ガウディに焦点を当てた「ガウディからの伝言 ミュージアムをつくろう！」を開催します。同じカタルーニャへの深い愛情を創作の源泉としたガウディ、ピカソ、ミロ、バルセロ。子どもたちは作品鑑賞と創作を通して彼らに共通する創造性に触れながら、ガウディがサグラダ・ファミリアを築き上げたように、自分だけのミュージアムづくりに挑戦します。



夏休み特別企画 ピカソ de アート

ガウディからの伝言
ミュージアムをつくろう！

8/22(土)開催 ※要予約

【イベント概要】

イベント名：ピカソ de アート「ガウディからの伝言 ミュージアムをつくろう！」

■ 開催日

2026年8月22日（土）

■ 対象・時間

【①午前の部】子どもクラス 10:30～12:30（120分）

【②午後の部】子どもクラス 14:00～16:00（120分）

■ 定員

【①午前】10名

【②午後】10名

■ 参加費（材料費・入館料込み）

1名5,500円（税込）

* 他の割引との併用不可

■ 講師

教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

子どもたちはまず、企画展「ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック ― カタルーニャへの愛 ―」を学芸員と一緒に鑑賞します。作品をじっくり観察しながら、芸術家たちがどのように形や素材を使って表現しているのかを学び、ガウディの建築にも通じる自然へのまなざしや豊かな創造力に触れます。

鑑賞で得た発見やひらめきをもとに、続いてミュージアムづくりに挑戦します。石や粘土、ガラス、タイル、自然物などさまざまな素材を自由に組み合わせながら、ガウディがサグラダ・ファミリアをつくり上げたように、一人ひとりが自分だけの世界を形にしていきます。

作品づくりのあとは発表や鑑賞の時間を設け、自分の作品への思いや工夫した点を伝え合います。見る・感じる・つくる・伝える体験を通して、子どもたちは表現する楽しさや創造する喜びを学びます。

【申込方法】

公式サイト ラーニングページ「ピカソdeアート」一覧

<https://yokumokumuseum.com/category/picasso-de-art/>

申し込みフォームよりご予約ください。

* 定員になり次第終了

* 公式サイトに記載されたラーニング規約をよくお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

ヨックモックミュージアムでは、ピカソの創造性に触れながら「感じる力」「つくる力」を育むことを目的としたオリジナルプログラム「ピカソ de アート」を不定期に開催しています。本企画を通して、作品鑑賞の新たな視点や、芸術をより身近に感じる体験を提供します。

【展覧会概要】

ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック―カタルーニャへの愛―

2026年2月10日～2026年12月20日

ヨックモックミュージアムでは、「ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック―カタルーニャへの愛―」展を開催しています。本展は、監修にスペイン美術研究者の松田健児先生をお迎えし、スペインを代表するパブロ・ピカソ、ジュアン・ミロ、ミケル・バルセロのセラミック作品を中心に、彼らがカタルーニャという土地といかに深く結びついていたか、カタルーニャに寄せたそれぞれの思いのかたちをご覧ください。展覧会です。

<https://yokumokumuseum.com/5009/>

【会場概要】

ヨックモックミュージアム <https://yokumokumuseum.com/>

住所：〒107-0062 東京都港区南青山6丁目15-1

アクセス：東京メトロ「表参道」駅B1出口から徒歩9分

渋谷駅東口より51番のりば都営バス「01系統」乗車、

「青山学院中等部前」下車、徒歩1分

※駐車場はございません。

電話番号：03-3486-8000

Instagram：https://www.instagram.com/yokumoku_museum/

Facebook：<https://www.facebook.com/yokumokumuseum/>

